

令和7年度 横浜ジュニアテニストーナメント 2026

＜大会役員＞

大会会長 日下啓二
大会副会長 相良治夫・関場和子・熊谷賢治・大村幸雄

＜競技役員＞

ディレクター 大村幸雄

レフェリー 近野朗生

アシスタントレフェリー

長谷川直紀・小林覚・溝口陽香・末包義人・坂本静香
早乙女大道・土屋翼・野崎慎朗・林良輔・安田稜
肥田真由美・深田峻史・横井達生・山本隆久・木下直也
中村天之丞・貝沼篤・西村拓哉・山崎優佳里・藤原奨
川口智史・森川奈穂・小野宏文

【注 意 事 項】

1. 本大会は、すべてのプレーヤーを公平に取り扱います。
2. 出場選手はドロー記載の所定時刻の10分前までにテニスプレーのできる準備をして受付に届け出てください。ドロー記載の所定時刻に遅刻した場合は直ちに棄権とみなします。
3. 天候により試合の有無が不明の場合も定刻までに参集してください。(午前11時までに最終決定をします)
使用コートは砂入り人工芝・オールウェザー等ですので、天候が回復すれば試合は時間をずらして行なうことがあります。なお、各会場公園事務所への試合開催の有無について電話での問い合わせはしないでください。(公園事務所は大会運営に関与しておらず回答に責任を持ちません。また他の業務に支障をきたし迷惑がかかりますので絶対にしないでください)
4. 試合は1セットマッチ(6オールタイブレーク)、ただし、高校生男子、高校生女子は本戦から3セットマッチ(6オールタイブレーク)とします。(ノーアドバンテージマッチではありません)また、ノーレット方式を採用します。
5. 使用球はダンロップフォートで2球使用。
6. 試合進行はオーダーオブプレイに掲示して行います。選手は時々確認に来て、自分の名前が控え(「次の試合」など)に入っていたら、本部に申し出てください。先に来た選手にボールを渡しますので、指定されたコート付近で前の試合を見ていて、終わったらすぐにコートに入ってサーブ練習(片サイド2本)を行い、試合を開始してください。この時、自分の対戦相手に間違いないか、必ず確認してください。
7. 試合はセルフジャッジで行います。カウント・スコアはサーバーがはっきりコールしてください。フォルトやアウトのコールはしっかり声を出して相手にわかるようにしてください。スコアボードがある場合、チェンジコートの時に正しいスコアを表示してください。(上がドロー番号の小さい方です。)
8. 試合時の着衣はテニスウェアとします。(Tシャツや不適切なウェアは認めません。)
9. ウォーミングアップはサーブ練習のみ(各サイド2本ずつ)とします。試合の運営を速やかにして下さい。
10. 試合結果は勝った選手が試合終了後、すぐに本部へ報告に来てください。負けた選手は試合で使ったボールを持ち帰ってください。
11. 原則として日程表に書かれたラウンドまで試合は行います。指定時刻より早まることもあります(指定時刻までは失格にはなりません)ので、なるべく会場にいてください。買い物等で会場を離れる場合は本部に申し出て、許可・戻る時間などの指示を受けてください。
12. 自然的体力の消耗やケイレンによる試合の中断や休憩は規則により認められません。1回3分以内の治療時間は認めます。
13. 次回の試合日程は各自で必ず確認して下さい。(自分の試合予定日以前に雨天の日があった場合等で予定どおり試合が消化できなかったときには、当初予定の試合日程及び会場が変更されることもあります。必ず横浜市テニス協会のWebページで確認してから会場においで下さい。)
14. 本大会はスポーツ傷害保険に加入していますので、プレー中にケガをされた方は、コートレフェリーに申し出てください。
15. 盗難予防のため貴重品は各自責任を持って管理してください。持ち物の紛失、盗難に関し公園管理事務所および横浜市テニス協会は責任を負いかねますので予め御了解ください。
16. 自家用車等での試合会場への来場は禁止です。保護者・応援の方の車での来場もご遠慮ください。